

ほすびたる

夏号
第8号

2005. 8

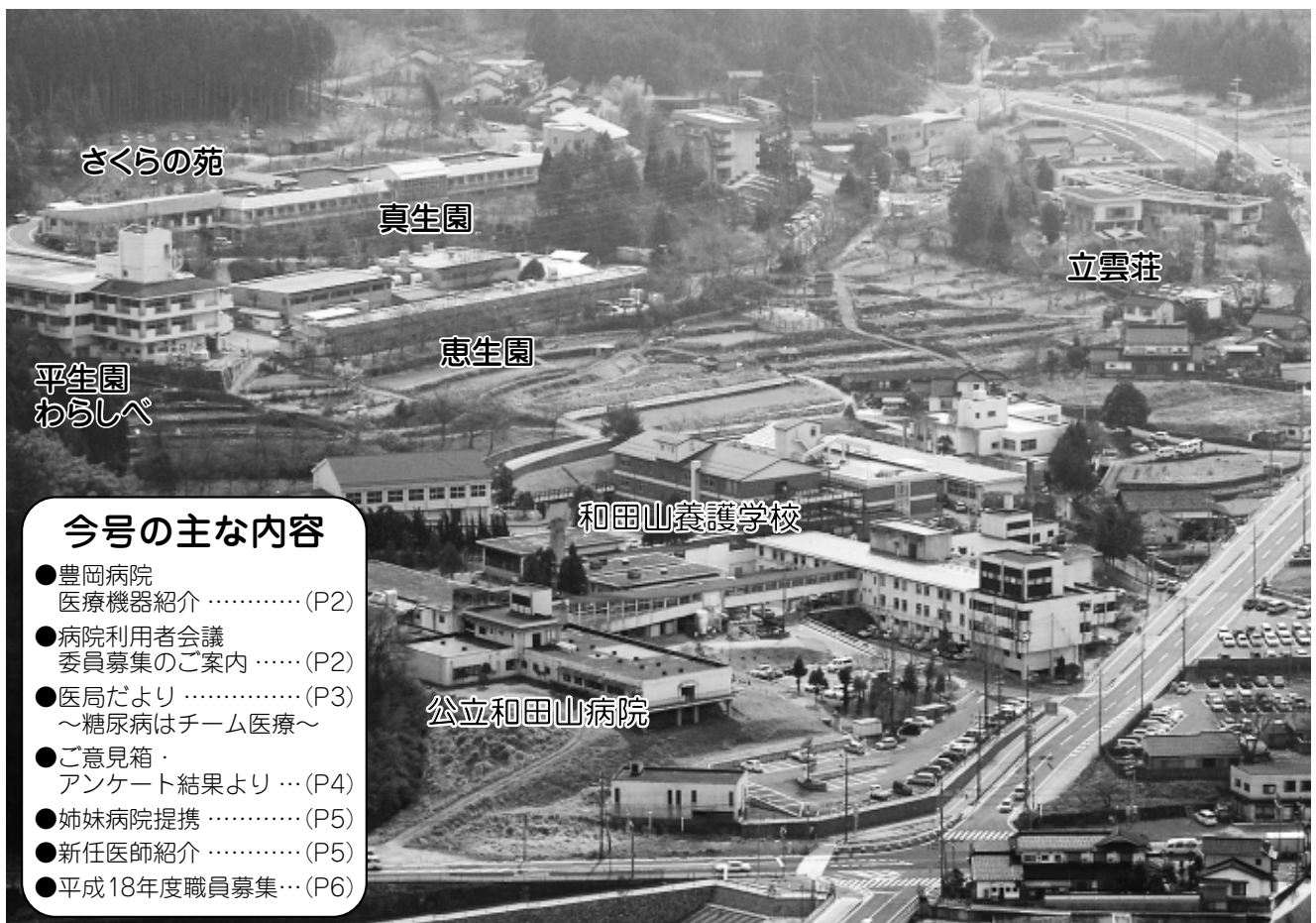
「和田山福祉村」



公立和田山病院
病院長 の が き ひ で か ず
野垣 秀和

公立和田山病院は、一般病床103床（うち亜急性期病床8床）、療養病床36床を有し、急性期の疾病に対する治療ばかりでなく、亜急性期から慢性期の療養を兼ね備え、地域に密着した医療の供給を行っています。昭和42年7月、公立豊岡病院組合立北兵庫整形外科センターとしてオープンした現和田山病院は整形外科とリハビリセンターを完備した当時としては国内でも最先端の病院といわれ、以来、桜の名勝立雲峽を背にした和田山病院周辺には兵庫県立北兵庫のじぎく園（現兵庫県立和田山養護学校）、兵庫県老人保養施設「立雲荘」、重度身体障害者収容授産施設「恵生園」、重度身体障害者療護施設「真生園」、特別養護老人ホーム「平生園」、デイサービスセンター「さくらの苑」、グループホーム「わらしべ」が建ちならび全国に誇る福祉村となっています。和田山病院はこれら介護、福祉施設のバックアップ医療機関として外来診療、急変時等の診察、入院の受入を、平生園では週1回医師が診療を行っています。

また、医療連携だけでなく災害時にはお互いに協力体制をとるなど介護、福祉施設と密接に連携を取りながら地域住民の皆様に信頼される病院づくりに努力しております。



今号の主な内容

- 豊岡病院
医療機器紹介 …… (P2)
- 病院利用者会議
委員募集のご案内 …… (P2)
- 医局だより …… (P3)
～糖尿病はチーム医療～
- ご意見箱・
アンケート結果より …… (P4)
- 姉妹病院提携 …… (P5)
- 新任医師紹介 …… (P5)
- 平成18年度職員募集 …… (P6)

最新の医療機器を導入しています（豊岡病院）

新病院への移転に合わせ、いろいろな新しい医療機器が導入され、診療の場で活躍しています。今回は放射線科のMDCTについて、みなさんにご紹介したいと思います。

MDCT

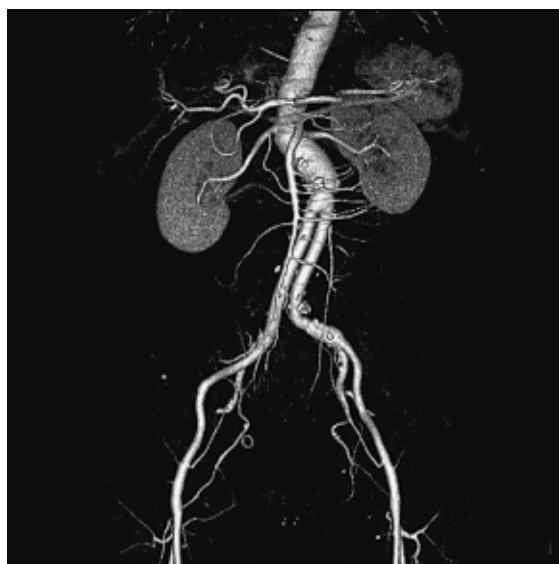
CTとは？…CTは、“Computed Tomography”=コンピューター断層撮影装置の略で、人体にX線を放射し、体内の各組織のX線吸収値をコンピューターで計算処理して身体の輪切り（断層）画像を作成します。CT装置は1972年のHounsfieldの開発以来、この30年あまりの短期間に改良、発展が重ねられ、現在はマルチスライスCT（multi-detector-row CT：MDCT）とって、X線検出器を複数有する機種が広く普及しつつあります。豊岡病院でも、新たに最新鋭のMDCT（16列）を設置いたしました。

MDCTでは、X線検出器が多い（当院では従来機種の16倍）ことによる情報収集能力向上のため、短時間で広範囲かつ詳細な撮影が可能になり、胸腹部では従来約60秒かかっていた撮影が、（新しい装置では）10秒程度で撮影することが可能になりました。これにより、患者さまの検査中の負担（息止め等）を飛躍的に軽減するのみならず、X線被曝量も低減されました。

また、薄いスライス（0.5mm）での撮影が可能のため空間分解能力が向上し、輪切りの断面だけでなく多方向からの病変の観察、詳細な立体画像も可能になり、診断能力は大幅に向上しています。



（図1）新しいCT装置（16列MDCT〔東芝メディカル、Aquilion 16〕）



（図2）撮影したデータを使って再構成した画像（腹部大動脈から大腿動脈の三次元画像）

□ 豊岡病院利用者会議委員募集のご案内 □

豊岡病院では、地域の皆様のご意見を病院運営に反映させるため、病院利用者会議を設置いたします。この会議は、病院で選任する委員と一般から公募する委員、合わせて概ね10名で構成し、3か月に1回開催する予定です。

今回募集する委員は4名で、任期は平成19年3月31日までです。申し込み期限は9月20日で、豊岡市及び朝来市にお住まいの方であれば、どなたでも応募することができます。

なお、応募者が多数の場合は、年代等のバランスを考慮して選考させていただきます。（この会議は無報酬であり、交通費のみを支給させていただきます。）

応募用紙は豊岡病院の総合案内に置いています。また、当院のホームページからダウンロードすることも可能ですので、多くの皆様のご応募をお待ちしています。

【お問い合わせ先・ご提出先】 公立豊岡病院組合立豊岡病院 管理部 管理課
TEL (0796) 22-6111 内線2201
URL <http://www.hospital.toyooka.hyogo.jp/>





医局だより

「糖尿病はチーム医療!!」

公立日高病院 内科 謝 紹東 しゃ しょうとう

あなたがもし糖尿病で病院に行っただとします。通常ドクターの診察があります。採血もされるでしょう。「食べ過ぎたらだめだよ、それと毎日運動すること」結果を見てそういわれるでしょう。それが初めての診察なら、帰りに栄養士さんに指導を受けるように言われるかもしれません。その間多分およそ10分、2時間も待った割にはあっさり終わったというところでしょうか。そして2回目の診察。検査の結果が良ければめでたしめでたしです。もし悪ければどうでしょう? 「食べ過ぎてるんじゃない? 運動してるの? 出来てない? 薬飲もうか?」

皆さんもよく御存知のように、糖尿病の治療は薬を飲めばよいというものではありません。もちろん手術で治すというものでもありません。食事療法と運動療法、そしてその上に必要に応じて薬での治療、そう書いてしまうと簡単ですが実際はそんなに簡単なことではありません。「糖尿病食は健康食」参考本にはそう書いてありますが、その実これまでとは大きく食生活を変える必要があります。運動も同じです。運動しなさい、とは言われてもただやみくもにジョギングや水泳を始めればよいというものでもありません。糖尿病とうまく付き合っていくためには(私たちは糖尿病は治療するものだと考えていませんし、治療できるものだとも思っていません。ただうまく付き合うかどうかだけです)食事や身体活動といった日常のいろいろなことを病気を防ぐような形に変える工夫とコツが必要なのです。

さてこのような生活の変化が、月に1回、10数分の医師の診察を受けることで可能でしょうか? 出来る人もいるかもしれません。本をいっぱい読み、自分で工夫することで。でも大多数の人にはそれはとても困難です。少なくとも私たちはそう考えています。それで皆さんがうまく生活を変えていけるように、そのためのいろいろな仕組みを私たちの病院では用意しています。ドクターの診察、血液検査。結果が比較的すぐにわかることを除けばどこの病院とも変わりません。その間10分足らず、でも私たちの病院はそこからが違います。診察を受け、薬をもらって終わりではないのです。もし万一結果が好ましくなければ、その原因を専任の看護師と一緒に十分な時間をかけて考えてくれます。「食事だろうか? それとも運動?」「どうしてうまく出来なかった? 忙しくてそれどころではなかった。



それとも忘れてしまった?」「ついおやつが多かった。」「会食が多くて。」「雨が降ってたから。」などなど…。十分に話を聞いたうえで、どうしたら良くなるのか、なにができるのか一緒になって考えてくれます(決して教えてくれるわけではありません。一緒に考えるのです)。そして、診察の時には言えなかったこと、聞けなかったことも(ドクターは外来ではたいがい大層忙しそうにしていますから、なかなか話しかけられないのです。また診察室では言いたくないようなこともたくさんありますから)あなたの代わりにドクターに伝えてくれます。そうすることでドクターもあなたをよりよく理解し、どうすればあなたがうまく糖尿病と付き合うことができるのか、アドバイスすることが出来るのです。

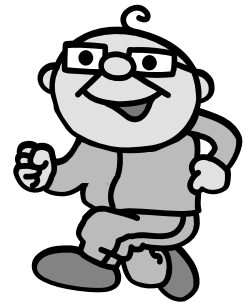
それだけではありません、もし食事がうまくいかないのであれば、栄養士が専門的なアドバイスをするために待っています。運動を安全に(安全にというのはとても大事なことです)効果的に行うために専門のスタッフが待機しています。さらに運動する場所や時間がないという人のためには、病院に運動器具を用意しそのための専用の場所を夜間にも使えるように用意しています。

もちろん自宅で運動を続けるための方法もきちんと指導します。また薬の飲み方、注射の仕方、自分で採血し血糖を検査する方法(今ではこんなことも家で自分でできるのです)を薬剤師が教えてくれます。そしてそのスタッフはほとんどが糖尿病療養指導士という糖尿病学会の認定を受けた専門家なのです。

先にも言いましたように私たちは糖尿病とうまく付き合っていくために生活を変えていくことが決して簡単なことだとは考えていません。でも私たちは病院にお見えになる方が可能なかぎり理想に近づくように一緒になって歩いてゆきたいと考えています。常に一緒になって考え、時に悩み、そして時には叱咤することもあるでしょう。でも私たちはいつも皆さんがよりよく生きるための方法を考えたいと思っています。そして少しでも病気が良くなるのであれば一緒になってそのことを喜びたいのです。

糖尿病は決してドクターの力で良くなるものではありません。病気をよくするのは糖尿病を持つ人自身です。でもそのために皆さんのサポートをするチームが私たちの病院にはあります。

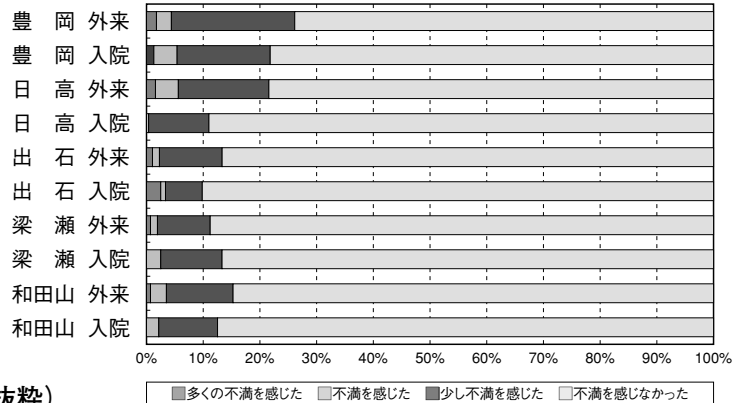
どうです少しは重たい気分が楽になったように感じませんか。そして病気が良くなるような気がしませんか?



ご意見箱・アンケート結果より

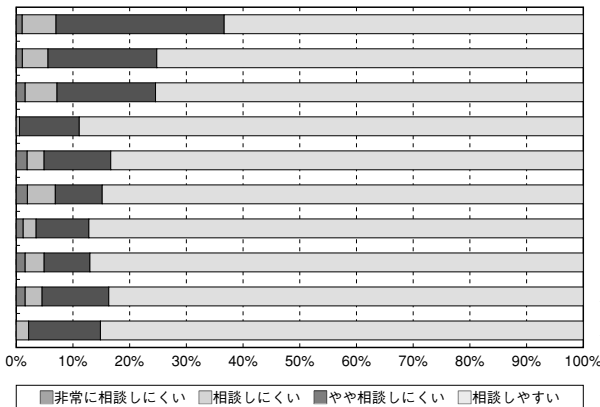
それぞれの病院では、より一層の医療サービス充実を目的に毎年患者様アンケートを実施しております。平成16年度のアンケートでは、不満足度調査として、問題点がより浮き彫りとなるように工夫して実施しました。また、病院内に“意見箱”を設置して随時ご意見・ご要望を受付けております。今号では、その一部を抜粋してお知らせいたします。

●医師・看護師・その他の職員の接遇については？

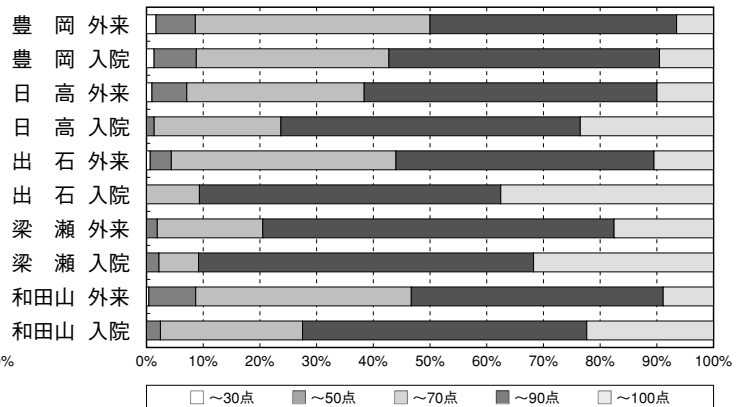


アンケート結果 (平成16年度実施分より抜粋)

●ご本人・ご家族からの質問については？



●病院を評価するなら何点ぐらいですか？



ご意見箱だより

患者様からのご意見

〔日高病院〕

Q 外来の診察室の更衣が男女混合です。改善を要望します。

〔出石病院〕

Q 母が入院しているのですが、体を拭いてもらう時に石鹸水のまま拭いて、その後拭き取ることもなく終了したそうです。年をとっているので、体がかゆくなったりすることがあるので、もっと丁寧に介護してやってください。

Q 駐車場の車椅子用にいつも車が止まっています。本当に必要な人の為に空けておいて欲しい。マナーとかモラルがないのでしょうか。守らせてください。

病院からの回答

A 診察室の構造上の問題があり、ご迷惑をおかけいたしております。

今後、患者様をお呼びする時に、出来るだけ男女別々にお呼び出来るようにしますのでよろしくお願いいたします。

A ご意見に書かれている石鹸水は沐浴剤のことと思います。当院では、お体を拭く場合、沐浴剤（スキナベープ）を使用しております。これは、乳児の沐浴などに使用し、保湿作用やかゆみを抑える作用などがあり、拭き取りは必要のないものです。どうぞご理解いただきますようお願いいたします。

A 車椅子専用駐車場であることが分かるように、目立つ看板を新たに掲げ、また、駐車場を黄色のペンキで塗り囲みます。通常の患者様は車椅子用の駐車場を使用しないようお願いいたします。

公立豊岡病院、赤穂市民病院と姉妹病院提携!!



豊岡市と赤穂市の関係と言えば、ご存知のとおり、あの大石内蔵助と妻りくに遡りますが、行政間の関係に加えて、この度、公立豊岡病院と赤穂市民病院とが自治体病院としてはまず例のない「姉妹病院」となりました。竹内病院長と赤穂市民病院の邊見病院長とは、京都大学で勉学に励んだ旧友であります。県内で最も離れた位置関係にある、県北東端の豊岡病院と南西端の赤穂市民病院が、共に地域の中核病院や災害拠点病院として一層の機能充実を目指し、診療、研修機能等の相互支援や地域災害等の非常事態時の相互救援の体制を確立するため、姉妹関係を結ぶことに合意したものです。

調印式は、6月25日に催された「赤穂市民病院祭」の場で多くの赤穂市民が見守る中、執り行われました。そして、盛大な拍手の中、両院長の固い握手と決意が示されました。赤穂市民病院は、昭和22年開設、昭和62年に邊見病院長就任、許可病床数は一般376床、感染4床ですが、人工透析30床を稼働させ、既に電子カルテを導入している高機能の病院で、地域医療の要として信頼されています。経営的にも自治体立優良病院表彰を受けた実績があり、見習うことが大変多いと考えます。

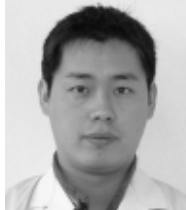


新任医師紹介

平成17年5月2日から7月1日までに新たに職員になりました!!よろしくお願いたします。
(採用順)



豊岡病院 形成外科
とくりき としはる
医長 徳力 俊治



豊岡病院 小児科
おおだいら ふみと
医員 大平 文人



豊岡病院 麻酔科
やました ひろし
医員 山下 博



豊岡病院 泌尿器科
よしかわ たけし
医員 吉川 武志

退職医師紹介

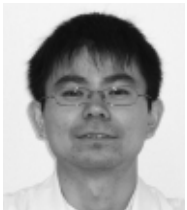
お世話になりました!

5月31日付

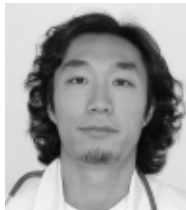
日高病院 内科	安本 詔夫
豊岡病院 臨床病理科	やすみず 良知
豊岡病院 臨床検査科	こみなみ ひろあき
日高病院 外科	小南 裕明
豊岡病院 循環器科	さわだ たかひろ
日高病院 外科	澤田 隆弘
和田山病院 整形外科	よしだ いさお
和田山病院 整形外科	吉田 勲
和田山病院 整形外科	とよかわ なりかず
和田山病院 整形外科	豊川 成和
	かわきた ごうへい
	川北 晃平

6月30日付

豊岡病院 循環器科	あづみ ひろし
	安積 啓



豊岡病院 循環器科
なごし りょうじ
医員 名越 良治



豊岡病院 小児科
もちつき わたる
医員 望月 航



豊岡病院 精神科
よしむら か
医員 義村 さや香



和田山病院 整形外科
ふじた のりふみ
医員 藤田 周史



和田山病院 整形外科
みなみ たかと
医員 南 公人



豊岡病院 消化器科
たけなが あつお
医長 竹中 淳雄

夏の夕べ 心地良い音楽の泉にどうぞ...

豊岡病院 第1回ホスピタルコンサートを開催します!!

演奏 イニスフリー・アンサンブル
とき 平成17年8月17日(水) 午後7時より
ところ 豊岡病院外来ホール
曲目 愛のあいさつ、G線上のアリア、メロディほか

【イニスフリー・アンサンブル】

上田賢一 (フルート)
アマンダ・ベナー (バイオリン)
ジェイソン・ケーラー (テノール)
森垣香子 (ピアノ)

※なお、8月20日(土)に養父市立ピパホール、21日(日)に豊岡市民会館文化ホールで同アンサンブルの演奏会が予定されています。

医師がいない!?

COLUMN

今、当病院組合は、深刻な医師不足に直面しています。

これは、当病院組合に限ったことではなく、構造的、全国的な問題です。なぜ、突然こんなに医師不足で騒がれるようになったのかと疑問に思われる方も多いでしょう。

原因としては、①平成16年から「医師卒後臨床研修制度」によって、大学病院で勤務するはずの新人医師が大幅に減少した分、それまで地方の病院に派遣していた医師を大学に戻したこと、②医師の大病院・都会志向が高まったこと、③開業志向が高まったことなどがあります。実際、各地の病院で診療科の閉鎖が余儀なくされるなど、深刻な状況が続いています。

当病院組合でも、日高病院、出石病院で医師不足が深刻化し、梁瀬病院、和田山病院でも医師の数は十分ではありません。豊岡病院については医師の全体数は確保しているものの、診療科によっては厳しいところがあります。もちろん、医師の確保については、関係機関等に強く働きかけたり、医師の求人情報サイトに登録するなど、全力を尽くしておりますが、大変厳しい状況です。また、医師修学資金制度を設け、長期的な医師確保策は講じておりますが、これも実際に医師が診療できるようになるには数年かかるものです。

このままでは地域医療を維持することが困難となり、診療規模の縮小や一部診療機能の廃止に追い込まれることが現実的に迫っています。今後も、継続的に医師確保のためにあらゆる手段を講じてまいります。お知り合いの方に地元出身の医師がおられるなど、何らかの情報をお持ちの方は是非ご一報ください。

※医師卒後臨床研修制度：平成16年から開始。卒後2年間の研修を義務化。（詳しくはほすびたる第4号参照）



平成18年度職員募集のお知らせ

試験職種	採用人員	試験科目	受験資格	受付期間	試験日と会場
《看護職》 看護師	若干名	・教養試験 ・作文試験 ・適性試験 ・面接試験 ・身体検査	○看護師の免許取得見込みのもの、または看護師の免許取得者（いずれも昭和46年4月2日以降に生まれた人）	9月5日(月)) 9月22日(木)	10月6日(木) 公立豊岡病院講堂
《事務職》	若干名	●一次試験 ・教養試験 ・論文試験 ・適性検査 <small>(ただし、経験者は適性試験を除く)</small> ●二次試験 ・面接試験 ・身体検査	○一般 来春4年制大学卒業予定者または4年制大学卒業者（いずれも昭和55年4月2日以降に生まれた人） ○民間企業等経験者（Uターン等即戦力の人材） 4年制大学卒業者（昭和36年4月2日から昭和46年4月1日までに生まれた人）	8月9日(火)) 9月1日(木)	●一次試験 9月18日(日) (一般) 公立豊岡病院講堂 (経験者) 公立豊岡病院組合統轄管理事務所第1会議室 ●二次試験 10月中旬～ 11月上旬
《医療技術職》 医療社会事業士 精神保健福祉士	各1名	・教養試験 ・作文試験 ・面接試験 ・身体検査	○医療社会事業士については社会福祉士免許、精神保健福祉士については精神保健福祉士免許の取得見込みのもの、または当該職種の免許取得者（いずれも昭和50年4月2日以降に生まれた人）	9月5日(月)) 9月22日(木)	10月13日(木) 公立豊岡病院組合統轄管理事務所第1会議室

〈問い合わせ先・募集要項配布場所〉 公立豊岡病院組合 統轄管理事務所 総務部人事課
〒668-8501 兵庫県豊岡市戸牧1094番地 TEL(0796)22-6111 内線2103・2113

編集後記

いよいよ夏本番です。海や山、また旅行などで遠方に出かける機会も多くなるとは思いますが、お出かけの際には万が一に備えて保険証を必ず携帯しましょう！備えがあれば、いつ医療機関にかかっても安心です。
 ≪編集委員 Y≫

◇発行 公立豊岡病院組合 ◇〒668-8501 豊岡市戸牧1094 ◇TEL 0796-22-6111(内線2111)

◇URL : <http://www.toyookahp-kumiai.or.jp/> ◇E-mail : kikaku@toyookahp-kumiai.or.jp